

一般質問

8名が登壇 市政を問う
*質問順にお知らせします。

浜岡原発5号機耐震安全性について



杉浦 謙二

問 原発5号機について今後の市の対応は平成21年8月に発生した駿河湾を震源とする地震で、5号機は他号機に比べ大きな揺れを観測したことについての要因分析と5号機の耐震安全性への影響確認について国での審議が重ねられ、12月3日の会合において、仮想的東海地震に対しても耐震設計上重要な主な施設の機能維持に支障なしとの見解が

示されました。今後の対応は、4市対協や市民を対象にした説明会の開催を検討していきたいと考えています。

答 平成23年度予算編成について編成方針の中で職員一人ひとりの意識改革をさらに徹底し、必要な経費と無駄な経費の仕分けに積極的かつ確実に取り組むよう指示しました。



新たな財源の創出について



西島 昌和

問 緊急経済対策の今後、金融危機への対策とした緊急支援は成果を得たと確信し、一区切りつけ、今後とも継続的に注視し、弾力的な対応を図るべく体制を整えたいと思います。

答 工業振興ビジョン策定は第一次総合計画の基本目標に沿った活動とともに、従来の業種にこだわることなく成長産業等の情報収集から産業構造の変化を先取りし、先進的な業種を対象とした誘致を進めていきます。

問 企業誘致の現状とオーダーメイド方式の成果は

答 企業誘致候補地の扱いには基本調査が完了している新野、比木、合戸地区の候補地は市の重点誘致箇所です。引き続き積極的に情報提供、収集を行ってまいります。

問 企業誘致候補地の扱いには基本調査が完了している新野、比木、合戸地区の候補地は市の重点誘致箇所です。引き続き積極的に情報提供、収集を行ってまいります。

問 定住化施策の取り組みは

答 北部地域に若者の定住を図る住宅地誘導は具体的に取り組んでいません。今後市有地の土地の仕分けを行い、市有地の売却又は活用等の基本方針を定め、事業の可能性を検討します。

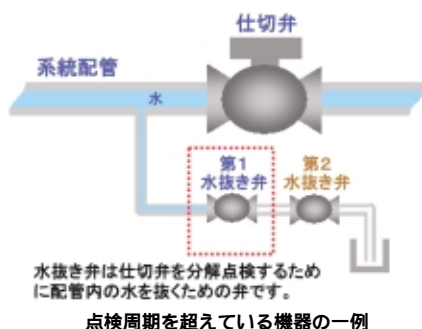
原子力発電所について



曾根 正浩

問 発電所の点検未実施箇所の経緯と対策を受け、市の見解は

答 点検周期を超えた機器があったことは地域住民に不安感、不信感を与えかねない大変憂慮すべき問題であると認識しています。大きな事故もありません。大きな事故もありません。大きな事故もありません。



水抜き弁は仕切弁を分解点検するために配管内の水を抜くための弁です。点検周期を超えている機器の一例

点検周期を超えた機器があったことは地域住民に不安感、不信感を与えかねない大変憂慮すべき問題であると認識しています。大きな事故もありません。大きな事故もありません。大きな事故もありません。

国保滞納世帯の資格証について



清水 澄夫

問 資格証世帯は病気になっても病院にかかれないうちにも病状が悪化する恐れがある。国保滞納世帯への切り替えや、国保法第44条の低所得者への減免制度を拡げ支援すべきでは

答 市は納付相談により、短期証に切り替えるよう対応し、納付相談に応じない家庭には資格証を発行しています。国保法第44条は具体的な要綱がないため、税の減免規定と合わせて早期に策定するよう検討してまいります。

河川美化活動のため市が推進しており、今後も引き続き実施してまいります。事故に対する保障は県加入の保険で補償手続きを進めていきます。



河川の愛護活動は環境美化意識高揚の観点から実施を認めるべきではないのでは



私立幼稚園就園奨励助成金について



望月 ゆう子

問 市内すべての幼稚園が公立であり、私立幼稚園就園奨励助成金制度適用外ですが、今後制度を利用する考えは

答 市では当面は当面市外の私立幼稚園に通う子どもに対する助成は行わない方向で考えています。

問 父親も子育てが楽しいとなれば育児休暇取得も広まり、家庭環境も良くなっていくと思っております。働く父親のため、保育園、幼稚園の休日解放を検討できないか

答 基本的には保護者同伴でルールを守れば、解放を考慮してみても良いと思います。いずれにしてもそれぞれ園の環境にあった解放の仕方などを今後園長会で検討してもらおうと考えてみます。



問 平成21年の6月より住宅火災警報器の設置が義務付けられました。市においては今現在何%設置済みか

答 平成20年22%、22年11月現在62.3%と全国平均を上回っています。